

Team BRIDE

活動速報 vol.6



それぞれの最終戦
締めくくり!



最終戦となりました。

スポンサ各位

いつもお世話になっております。チームマネージャーの武居です。

平素より TEAM BRIDE をご支援頂き、ありがとうございます。
また今回、レポートの発行が遅くなり申し訳ありません。

長いようで短い、色々なことがあった今年のレースも、早いものでもう最終戦。

今回は

- ・ 86 BRZ レース最終戦
- ・ 鈴鹿クラブマンレース最終戦
- ・ TRD ラリーチャレンジ 新城

についてお送りします。



86 BRZ レース 最終戦 in 鈴鹿

11月8～9日に鈴鹿サーキットで開催された、Gazoo 86 BRZ レース。
国内レースでも最高峰の、スーパーフォーミュラとの併催となりました。
今回も85台と、のエントリー。

チームからは

11号車 吉本選手が久しぶりのエントリー。そして

27号車 久保選手

55号車 森山選手

の久しぶりの3台体制での参戦です。



金曜日の練習走行では、55号車森山選手がコースレコードを叩き出……す寸前で、なんとミッションが壊れてしまうというアクシデントもあったものの、絶好調。



しかしこれは、決勝Aレースのカットラインギリギリ。

どっちどっち！？と騒ぎながらリザルトを見ると…やったー！！

予選は曇りがちなながらも、日がさすと暑い11月のサーキットならではの気候。

しかしドライバーとしては快適な気候。

今回は全員が予選1組。チームメイト同士でポジションを争うこととなりました。

片岡監督も見守る中、予選スタート。

ミッションを変えた森山選手は、トップと1.2秒差の5番手。

久保選手はだいぶ鈴鹿での走行に慣れ、全く心配させない走り
で15番手。

吉本選手は久しぶりの走行を感じさせない走り
で、19番手。

全員が決勝レース A に進出する事になりました！

以上の結果から決勝は

11 号車 吉本選手 39 番手スタート

27 号車 久保選手 31 番手スタート

55 号車 森山選手 9 番手 スタートとなりました。

しかし、恐ろしき 86 レースの進化。

去年の 86 レースのコースレコードタイムを超えないと、決勝 A レースに残れないという厳しい予選となりました…。

このレース、一体どこまで進化するのでしょうか。



決勝日。なんと朝から土砂降り！

スーパーフォーミュラの走行も、ウォータースクリーン(前走者の上げる水しぶきで)全くという程前が見えない中でのスタート。

やはり今回も、間違いなくタイヤ戦争。

アドバンタイヤを装備した TEAMBRIDE は、有利！

スタートで見事なスタートダッシュを決めたのは、同じアドバンタイヤのチャンピオン 谷口選手。

やはり今回もアドバン有利、きつといい展開ができると思った

直後、なんとメインストレートでコンクリートウォールに激突する大クラッシュが発生！

大きなクラッシュに、会場も騒然。

チームブリッドのマシンも巻き込まれていないか！？とヒヤヒヤ！

ホームレースの最終戦なのに 1 周目から終わるなんて嫌だ！

手を握りしめて見上げるモニターに、ポンッと更新されたタイムに一安心…。

あちこちでもマシンが止まってしまうという波乱のスタートとなり、1 周を終える前からセーフティーカーが導入されました。



3 周ほど、セーフティーカーが導入されレースも再開。

しかし、セーフティーカー後ではタイムが上がりにくく、またタイヤが冷えているため(雨もあり)なかなかタイムを上げられずにポジションを少し落とす。

しかし、チームブリッドのドライバーはなんととっても「強い」

このレースも 3 台揃って、チェッカーを受けることが出来ました。

結果は

森山選手 8 位 今回もポイントゲットとなりました。そして

久保選手 31 位 予選のポジションをしっかりと守りました！

吉本選手 33 位 6 台ジャンプアップ！

となりました。



86 BRZ レースの様子はブリッドチャンネルでもご覧いただけます。

鈴鹿クラブマンレース 最終戦 in 鈴鹿



11月22～23日に鈴鹿サーキットで行われました、鈴鹿クラブマンレース。

Team BRIDEからは

Fit 1.5 チャレンジカップに見並選手

フォーミュラエンジョイに小林選手

クラブマンスポーツクラスに森山選手、深谷選手が参戦しました。

こちらも今年の最終戦。

どんなレース展開ができるか。

また、初代チャンピオンに王手がかかっている見並選手は、チャンピオンが獲

れるのか！？

…いえ、獲ってもらいましょう！！

<フォーミュラエンジョイ>

練習量も増やし、きちんと自分の走りを振り返り、涙を流して、反省もたくさんしてきた、小林選手のこの一年。

頑張り屋の彼女は、着実に着実に速くなってきました。

予選では25台中、なんと4位！今季ベストグリッドです。

決勝ではスタートは順調にいき、他の選手と3位表彰台を争えるポジションでの走り。

大きなミスなく走行はできたものの、まだバトルに自信が持てずに思い切った突っ込みが出来ず(本人談)7位チェッカー。

初めてのシングルフィニッシュ。でも、彼女は納得もいかず悔しい様子。

きっと、てっぺんを取るまでは、納得行かないでしょう。

いえ、てっぺんを取っても、絶対に納得しない。それが小林選手のいい所。

この悔しさを来季に思いっきりぶつけてくれることでしょう。



<クラブマンスポーツクラス>

クラブマンスポーツクラスは、チームのエースである2名がエントリー。

森山選手の速さは言わずもがな、そして深谷選手のここぞの頼れる走り。

今回も熱いバトルが期待されます。

実はこのクラス初参戦の森山選手。

気合を入れてオーバーホールしたはずのマシンの調子が悪く、タイムも他

車より4秒落ち。

練習走行で

無情にもエンジンプロー。

なんと、またしてもエンジンを載せ替えることとなりました。

まさかのトラブルですが、本人はケロツとしていました…。さすがのメンタルの強さです。



そんなドタバタの後の予選。

どうなるかとおもいきや、なんと森山選手復活の8番グリッド。
深谷選手はちょっと元気がなく、12番グリッドとなりました。

決勝では、深谷選手は予選からポジションを1つ上げ、11位。
森山選手はなんと、シケインでスピンしてしまい、リタイヤ。
最下位に終わりました…。
二名とも納得の行かない最終戦の結果となってしまいました。

<Fit 1.5 チャレンジカップ>

Fitには今期絶好調、見並選手がエントリー。
こちらはチャンピオンがかかっているため、本当に気が抜けません。
泣いても笑っても、最終戦。
ですが、当の見並選手は余裕の表情。
「ぶっちぎりでチャンピオン目指しますよ！」との余裕の宣言まで飛び出す。
無冠のチャンピオン、などと言われたのは過去の話。
予選では、もちろんポールポジション。



決勝では見事なまでのロケットスタートで、いきなりのリードを築くと
そのリードを保ったまま後続を引き連れ、チェッカーまで一人旅！
宣言通りのぶっちぎりチャンピオンとなりました！

栄光の初代シリーズチャンピオン！

チームとしては再結成後初のタイトル獲得！
しかも、設立されたばかりのクラスでのタイトル。
初参戦で、初チャンピオン。これほど喜ばしいことはありません。

表彰台では、窪田選手、芝谷選手から容赦無いシャンパンの嵐！
けれど、悔しさよりも終わった安堵感や、このシリーズの楽しさが伝わる表彰台でした。

【見並選手のコメント】

ポールポジションさえ取れば、後続のマシンは激しいバトルになるから絶対に
タイムが上がらない。
ならば先に行ってしまう方がいい、と思い意地で取ったポールポジション。
あとは、スタートさえ完璧に決まれば…というところで、見事なスタートを決める
ことができました。
最期まで完璧なレースを展開して、優勝出来ました。
チャンピオンが取れて、ほんとうに嬉しいです！

今回のクラブマンレースの様子は、グリッドチャンネルにてご覧いただけます。
<https://www.youtube.com/watch?v=puOGPJ-9pss&feature=youtu.be>



した。
今年ご支援いただいたスポンサーの皆様の良い成績をご報告できず残念です。
しかし大手企業チームに対し善戦できたのはご支援のおかげです。
ありがとうございました。

TRD ラリーチャレンジの様子は、ブリッドチャンネルでもお楽しみ頂けます。
<https://www.youtube.com/watch?v=qqZL-IVLwFc&feature=youtu.be>

ブリッド☆ギャルズ 大集合

86 BRZ レースには
左から、奈穂ちゃん、しーちゃん、かおりん、ゆきのちゃん
が大集合♪
なんとゆきのちゃん、今回がキャンギャルデビュー！
緊張しつつも、フレッシュな笑顔振りまいてくれました。

鈴鹿クラブマンでは、だいぶキャンギャルが板についてきたかおりんがソロデビュー！
堂々としたグリッドでの立ち姿に、成長を感じます。
リラックスした満面の笑顔ができるようになりました。



今年も個性派揃いだったブリッド☆ギャルズ。
みんなそれぞれの良さを持った、楽しい子達でした。
今シーズン、お疲れ様でしたー！！

チームディレクター 富田の2014シーズン総括



終わりました。
活動ビジョンはビギナーシリーズ
てる事。
そして3年越しでチャンピオン

86 ワンメイクに関しては2年目
までに成長し、来季はいよいよ
TRD ラリーは一度クラッシュなどもあり、惜しくもランキングで3位に入る事はできませんでしたが、活動姿勢は常に前向きで素晴らしいシーズンだったと思います。

そして今年から新たなカテゴリーとして始まったFIT ワンメイクレース。
過去にシビック、N2.アルテツァ ワンメイクレースでシリーズを共に勝ち取ってきた見並を起用し、シリーズチャンピオン必勝体制で臨みました。

チーム BRIDE を再スタートさせて、お陰様で2回目のシーズンが
ズで お手本となる様なチーム運営と、スタッフやドライバーを育
争いが出来るように力をつける事でした。

を終え、プロドライバーが多数参戦するなかでポイントを重ねる
表彰台の常連になってもおかしくないレベルにまでできました。

見並は暫く他チームで低迷していたため 速さを証明したかた。。

取り組み方から当時の様に頑張りました。

FIT ワンメイクといえど苦しみました但最终は見並らしいレースでシーズンをしめくる事が出来たと考えています。

そうそう。ギャルズの小林真奈美もフォーミュラエンジョイで大健闘しました。

最終戦で 24 台中 4 位の予選結果は努力の賜物だと思います。

今シーズン一番嬉しい出来事だったかも知れません。

鈴鹿 300 キロでは VITA で片岡、久保組が優勝。

これも楽ではないレースでしたが総合力の賜物だったと思います。

チームとして来季はまだ白紙ですが 積み重ねてきたパワーをいよいよ爆発させらせる予感がしています。



これからも応援よろしくお願い申し上げます。

チー ムマネージャー 武居の 2014 シーズン総括



今シーズンもご支援・ご支持をいただき、ありがとうございました。

右も左もわからぬ、レースレポートってどう書けばいいの！？状態の素人の私が、TEAM BRIDE に飛び込んで 2 年の月日が経ちました。

ただレースが好き、レースに関わりたい、それだけで必死に飛び込んだ私を始めに支えてくださったのが高瀬社長、ディレクターの富田始め、たくさんのドライバー、そして多くのレース関係者の皆様でした。

地味に地道に、できることを裏でやり、サーキットでは力の限りダッシュして、出来る事は 50%でもできるように頑張ってきましたが、きっと皆様に御迷惑をかけてきたかと思えます。

そんな私でも、気がつけば「ジャー マネ」と声をかけてくださる方もいて、またしんどい時に笑って声をかけてくださるチームのファンの方、写真をくださる方、まめに Facebook でいいね！やコメントをくださる、温かいたくさんの人に支えられていました。

チームとしては、86BRZ レースだけにとどまらず、TRD ラリーチャレンジへの参戦、ドリフト、Fit ワンメイクレースなど新たなカテゴリーへの挑戦を果たし、Fit チャレンジカップではシリーズチャンピオン、86BRZ レースでは森山選手がシリーズ 8 位と昨年以上に大躍進を遂げました。

この結果はまさに、チーム成長の証かと思えます。

しかし、チームの目標でもある「スタッフ育成」の面で見えた場合、ディレクターの富田が期待するほど私がマネージャーとして成長したかと聞かれれば…年間に伸びる爪の毛の長さも成長していないかと思えます…。

けれども、皆さんと出会い、シーズンを過ごしたことで、本当にたくさんの「心の栄養剤」を頂き、人としての成長は年間に伸びる髪の毛程は出来ました。これは私にとっての自信でもあり、誇りでもあります。



皆様のお陰でチーム始動からの 2 年間「悔いと反省だらけ」でしたが、チームマネージャーとしての役目を果たすことが出来ました。

ありがとうございました。

これからも、TEAM BRIDE をよろしく願いいたします。

以上、2014 年もありがとうございました！

さて、今回の報告をもって 2014 年シーズンが終了しました。

速報という名の、遅報…最後まで読んでいただきありがとうございました。

レポート面白いね、楽しみにしてるよ！という言葉を励みに書き綴ったレポートも、これで最後かと思うと、とても寂しくなります。

来シーズンは波のように、足音を響かせてすぐそこまでやってきました。

2015 年シーズンも波に乗って、TEAM BRIDE は突き進んでいきます。

今シーズンもありがとうございました！

良いお年をお過ごしください。

※今回のレポート・リリースについてのお問い合わせは以下までお願い致します。

〒457-0845

愛知県名古屋市南区観音町 9-114

チーム BRIDE マネージメント事業部

担当 富田馨

Tel:(052)691-7670

E-mail:tomita@bride-jp.com